

令和5年度 高志中学校 第3学年 同窓会母校応援「若葉カタリバ」

- 1 期 日 令和5年8月4日（金）
- 2 場 所 福井県立高志中学校 9つの教室 学習室AB、学習室C
- 3 講 師 [54回卒業生]
村中 秀行 先生（東京都在住） 高山 哲也 先生（石川県在住）
渡邊 健介 先生（福井県在住） 青木 好未 先生（福井県在住）
[64回卒業生]
田中 顕良 先生（東京都在住） 吉田 淑恵 先生（東京都在住）
伊藤 光汰 先生（東京都在住） 深見 郁也 先生（山形県在住）
西田 翔 先生（福井県在住） 小原 溪子 先生（福井県在住）
吉川 雄也 先生（福井県在住）
- 4 対象生徒 高志中学校3年生

5 報 告

中学校3年生を対象に、さまざまな分野で活躍する卒業生から、進路を決定した経緯や社会人として学生時代を振り返って思うことなどについて語り合う「若葉カタリバ」を実施しました。講師のみなさんは、それぞれの職業を中心に、仕事の喜びや楽しみ、苦労や裏話など、これまでに経験されたことをお話していただきました。また、講師一人に対して生徒7～8名であること、比較的年齢の近い世代の卒業生ということもあり、気軽に語り合うことができました。この貴重な「若葉カタリバ」を通して、生徒自身の将来の夢や目標の実現、進路を決定するのに大いに参考となりました。

[生徒感想]

- ・今回、国の政策の仕事について詳しく知ることができました。その中で、社会問題を「変えたい」という意識を持つことやたくさんの情報の中で客観的に冷静に情報を選択することの大切さを学ぶことができました。また、権力がある人に対して意見が言いづらい場合は、仲間を作って論理的に攻められるように武器を持って意見を言うことをアドバイスしていただきました。
- ・若い時の失敗は取り返せるし、チャレンジしたときの失敗は将来自分への投資になるという話が心に残りました。そのためには、学生時代に自分が好きなことややりたいことを見つけて、努力したり勉強したりすることが大切だと思いました。
- ・私は建築や土木に興味があり、今回土木関係のお話を聴くことができました。土木関係の仕事に就くまでに、しっかり自分の意見を持つこと、相手に分かりやすく意見を伝えることの大切さを知ることができました。

